

第23回環境地質学シンポジウム

主催：地質汚染—医療地質—社会地質学会 準主催：Japan Branch of IUGS—GEM

共催：(独)産業技術総合研究所, 日本地質学会環境地質部会,
内閣府認証 (NPO) 日本地質汚染審査機構, Japan chapter of IMGA ほか

期日：2013年11月29日(金)・30日(土)

会場：産業技術総合研究所(つくば) 共用講堂

(つくばエクスプレス：秋葉原駅～産総研つくば中央：約65分、バス：東京駅八重洲南口～産総研つくば中央：約70分)
地図HP http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/pdf/info_desk.pdf

参加費(論文集込み)：社会地質学会員 6,000円 非会員 8,000円 *非会員で共催・協賛団体会員は非会員費用から一律1,000円引

特別講演：独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 池田肇氏
「鉱山と鉱害防止(国民経済的負担の軽減を目指して)」

開始時間	演題・演者
29日	
10:00	開会のあいさつ 駒井 武 社会地質学会会長
地震等の地質災害とその対策	
10:05	平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震 最大余震時におけるP波の伝搬様式と地質構造 亀山 瞬・風岡 修・酒井 豊
10:20	表層付近の地質による地震動の特徴(その4) 酒井 豊・亀山 瞬・加藤 晶子・楠田 隆
10:35	仙台平野における2011年東北太平洋沖地震による標高変化の要因—広域的沈降・浸食堆積・表層地質変形 川辺孝幸・志岐常正・風岡 修
10:50	和達ペニオフ面における震源分布の特徴 川辺孝幸
11:05	利根川下流低地での液状化—流動化層準—2011年東北地方太平洋沖地震と過去の履歴— 風岡修・水野清秀・吉田剛・宮地良典・森崎正昭・田辺晋・香川淳・小松原純子・古野邦雄・小松原琢
11:20	利根川下流域の液状化層準と粒度組成 卜部厚志・風岡修・山本泰士・宮地良典・水野清秀
11:35	古地震データを用いた日本各地の古地震震度推定 ポスター 井内美郎・行木勝彦・奥村由香
11:40	千葉県習志野市東部の地質 ポスター 吉田剛・風岡修・楠田隆・楡井久
11:45-12:00	総合討論
12:00-14:40	昼食 会場近くの地質標本館もぜひご見学下さい
14:40-15:00	一日目発表のポスターコアタイム
15:00-16:00	特別講演 「鉱山と鉱害防止(国民経済的負担の軽減を目指して)」 池田肇氏(独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構)
地下水益管理・地質環境の形成過程およびその持続的利用	
16:00	新潟平野の古典型ツツガムシ病—有毒地の土地条件と形成に関して— 仲川隆夫
16:15	関東地方における地方自治体による地盤沈下と地下水位の監視 古野邦雄・香川淳・風岡修・楠田隆・楡井久
16:30	水圧センサによる自噴井の地下水位観測 香川淳・古野邦雄
16:45	養老川中流域の地下水位変化 楠田隆・吉田剛・古野邦雄・香川淳・地質環境研究室
17:00	河口湖の成立過程(その1) - 河口湖周辺に分布する中新統の地質 野尻冨子・向井理史・興水達司・小坂共栄
17:15	下総台地中央部の更新統の透水層構造と地下水質の概要—印西市～八千代市について— 風岡 修・吉田剛・藤ヶ崎稔・清水健一・長根山皓介・鈴木博也・楠田隆・酒井豊・楡井久
17:30	利根川下流域における完新統の塩化物イオン濃度—千葉県香取市について— 吉田剛・風岡修・水野清秀・香川淳・森崎正昭・古野邦雄
17:45	東北日本の最終間氷期に形成した赤色土の分布状況—段丘の対比・編年への適用— 仲川隆夫
18:00-18:15	総合討論

30日	
Geo-ethics (地球倫理)	
9:30	リスクコミュニケーションにおけるジオエシックス 西脇二一・Jose LuisGonzález Garcia・Jesus Martínez-Frias
9:45	無くならない不法投棄 上砂 正一・田村 寛一
10:00	大規模開発をめぐるベトナム政府の説明と対応に関する現地調査報告 中野亜里・村尾 智
10:15	タイ王国カンチャナブリ地方の鉛鉱化帯における開発と環境管理について 村尾智・ルアイ=リムスワン・石川百合子・世良耕一郎・後藤祥子・高橋千衣子・川辺能成・井本由香利
10:30	Artisanal and small scale Gold Mining in Gorontalo Utara regency, Indonesia Yayu LARIFIN,Masayuki SAKAKIBARA,Sayaka TAKAKURA,Mohamad JAHJA,Fitriane LIHAWA and Marike MACHMUD
10:45	Anthropogenic mercury contamination and geology of Mongolia B.TUMENBAYAR, S.MURAO, T.MAIDAR, J.JURAMGAA and K.SERA
11:00	Lessons learnt from an international cooperation of artisanal gold mining in Mongolia: a case study of Sustainable Artisanal Mining (SAM) Project Balganjav KHULDORJ,Satoshi MURAO and Ari NAKANO
11:15-11:30	総合討論

開始時間	演題・演者
地質汚染・有害地質およびその対策・共存	
11:30	広域的放射性Cs プリウム立体的形態と地質学的半減期 楡井 久・木村和也・上砂正一・吉田 剛・楡山知代・中臺大幾
11:45	局所的地形と放射性物質による地質汚染の関係—その2— 木村和也・中臺大幾・楡井 久・楡山知代・吉田 剛
12:00	山形県吉野鉱山における砒素とカドミウムの存在形態 —鉱床学的手法による地質汚染へのアプローチ— ポスター
12:05	五十公野裕也・谷優也・中島和夫・村尾智 多金属鉱化を受けた地質環境におけるインジウムの産状—明延鉱床の例— ポスター 小川大貴・中島和夫・村尾智
12:10-13:10	昼食 会場近くの地質標本館もぜひご見学下さい
13:10-13:40	社会地質学会総会
13:40-14:00	二日目発表のポスターコアタイム
14:00	西南日本廃止鉱山残土堆積場における製錬スラグ風化過程の解明 未岡裕理・榎原正幸
14:15	産総研—水系暴露解析モデル(AIST-SHANEL)を用いた 鉱山坑廃水の河川影響評価に関する検討 石川 百合子・村尾 智・迫田 昌敏・砂田 和也
14:30	ネパール・テライ低地の砒素汚染と上流域の関係 大岡健三・駒井武・中村圭三・濱田浩美・松尾宏・谷地隆・松本太・谷口智雅
14:45	ネパール・テライ低地における砒素汚染と地質環境の関係 駒井 武・大岡健三・中村圭三・濱田浩美・松尾宏・谷地隆・松本太・谷口智雅
15:00	ヒ素含有鉱泉湧出口に形成されるトラバーチン内でのヒ素農集の特徴について 高階 義大
15:15	油で汚染された宙水層でのベントナイトペレットが膨らむ条件 亀山瞬・吉田剛・荻津達・木村満男
15:30	貝化石および油分解菌による油汚染土壌の分解実験 福山厚子・奥野正幸・長谷川和久・木下栄一郎
15:45	地質・地下水環境とデハロコクコイデス属細菌の検討 高嶋恒太・打木弘一・細谷 貴・風岡 修・酒井 豊・香川 淳
16:00	地質・地下水環境と微生物群集の検討 打木 弘一・細谷 貴・宋 徳君
16:15	メタン溶存天然水による揮発性有機塩素化合物汚染の浄化技術に関する基礎研究 竹内美緒・宇佐美潤・張銘・葛岡 等・坂田 将
16:30	四塩化炭素による地質汚染の浄化対策 張 銘・吉川美穂・竹内美緒・原淳子・川辺能成
16:45	恐ろしい地波と流動化 楡井 久
17:00-17:20	総合討論
地下水益管理・地質環境の形成過程およびその持続的利用	
17:20	福島県猪苗代湖湖底堆積物に記録された歴史的な古地震および古洪水の記録 行木勝彦・井内美郎・長橋良隆
17:35	琵琶湖高島沖ボーリングコア中の過去約13万年間の生物源シリカ含有率から見た古気候変遷 村越貴之・根上裕成・山田和芳・井内美郎
17:50	過去約4.5万年間の琵琶湖古水位変動 井内美郎・山田和芳・岡村 真・松岡裕美・里口保文・芳賀裕樹・林竜馬・根上裕成・村越貴之
18:05	島根県宍道湖湖底堆積物に記録された完新世中期以降の冬季アジアモンスーン変動 山田和芳・高安克己
18:20-18:35	総合討論
18:35-18:55	講演賞・奨励賞表彰・閉会

*表題・著者名は申し込み時のものです。事前の発表取り消しなどの情報は社会地質学会ホームページにてご確認ください。
**ポスター表記のない発表は口頭発表(持ち時間15分)です。ポスター発表は、その日のポスターコアタイムにポスターの説明と、各セッションの際に5分間スピーチがあります。

***企業展示、本学会の書籍展示・注文などを予定しています。書籍は当日参加者に限り定価の半額にて注文いただけます。

詳細情報等はHP：<http://www.jspmug.org/> まで

その他問い合わせ先：〒261-0005 千葉県千葉市美浜区稲毛海岸3-5-1 千葉県環境研究センター 地質環境研究室気付 地質汚染-医療地質-社会地質学会 第23回環境地質学シンポジウム担当(043-243-0261)